

# てんえい 議会だより

No. 144

平成30年10月24日発行

## 主な内容

- 平成30年9月定例会……………P2～6
- 3議員が一般質問……………P8～11
- 村議会・議員の活動 ……P12～13



内容は14ページの記事をご覧ください。

# 9月定例会 [会期] 9月4日～10日まで

## 平成29年度決算認定と村の財政健全化の状況

平成30年9定例会では、財政健全化比率についての報告や平成29年度決算、教育委員の任命、条例改正など、32議案(報告1件含む)が提出され、原案どおり認定・可決しました。

また、継続審査1件を含む、2件の陳情を審議し、議員発議案1件が可決されました。

開会日には、3名の議員が一般質問を行い、教育関係や安全・防災対策などについて問いました。



役場庁舎1階

### 平成29年度決算から見る村政の概要は？

#### 一般会計

歳入総額	51億9,667万8,236円(前年度比8億7,936万2,872円の減)
歳出総額	48億8,401万7,345円(前年度比9億4,569万4,258円の減)
歳入歳出差引額	3億1,266万891円 ⇒ 黒字決算となりました

特別会計(13会計:歳出総額19億3,925万4,438円)及び水道企業会計(収益・資本)支出総額2億5,362万4,277円)など15会計全ての決算審議は、原案のとおり全会一致で認定されました。

### 監査委員の審査意見

#### 財政構造

財政力指数は前年度と比較して概ね横ばいとなっているが、経常収支比率、公債費比率、起債制限比率はいずれも上昇傾向にあり、財政の健全性を維持する上からも今後の推移に留意しなければならない。

#### 村税等

税全体の決算額・徴収率は共に上昇しているが、収入未済額は1億394万円余りと依然として多額である。負担の公平性の観点からも、地方税法に基づく厳正な滞納処分や徴収不能者に対する不能欠損処分などにより、更なる徴収率の向上・収入未済額の縮減等に努められたい。

#### 村施策

村有施設の有効活用は村としても重要な課題である。限られた財源で行政サービスを進めていくためにも、様々な角度から再点検を行い、財産処分も含め将来負の遺産とならないように努められたい。

また地域振興、定住促進の観点からも、農工団地や墓地公園の未分譲地の販売促進に力を注いでいただきたい。

更に、今後村の長期的展望に立った場合、移住・定住者の受け入れは村としても喫緊の課題であり、多様な事業を展開しているが、これらを今後より一層加速させるためにも、様々な情報を内外に向けて発信してもらいたい。

#### 特別会計

各特別会計は、特定の事業を行うため又は特定の歳入をもって特定の歳出に充てるため、国民健康保険特別会計など13会計を設置して、その経理の明確性を図っている。各種事業の執行は、全体的には良好なものとなっている。今後も従来に増して歳入歳出両面にわたって財政運営に工夫を凝らし、各種事業の推進になお一層努められたい。

#### 水道事業会計

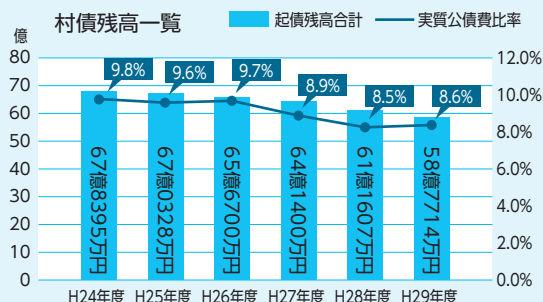
水道事業会計については、過年度繰越水道料金の収納についても、継続して努めていただき、所在不明者など徴収が困難なものについては、不能欠損等の手続きを含め、今後ともなお根気強く未収金の回収に努力されたい。



# 財政健全化の状況と 平成29年度決算の主な内容

## 地方公共団体の財政の健全化は？

一般会計及び各事業会計ともに資金不足はなく、実質公債費率も8.6%で、早期健全化基準を16.4%下回っていることから、村の財政は健全な状態である旨の報告があり、承認となりました。



## 歳出予算の主な使い道

平成29年度決算の中から、大きな増減があったものや、増減率・構成比の前年度との差が大きい歳出予算の主な内容についてとりあげました。

### 総務費

総額 9億6,541万円

- 防犯灯更新事業補助金 1,184万円
- 羽鳥湖高原生産物直売所 農林水産物加工室整備工事 2,829万円

### 民生費

総額 7億8,678万円

- 特別養護老人ホーム整備事業補助金 1億円
- 湯本デイサービスセンター 改造工事 2,921万円

### 衛生費

総額 5億4,191万円

- 須賀川地方保健環境組合 負担金(ごみ処理分) 5,048万円

### 農林水産業費

総額 10億731万円

- 道の駅「季の里天栄」周辺 整備測量設計 1,360万円
- 道の駅「羽鳥湖高原」整備工事 2,635万円
- 羽鳥湖高原交流促進センター 空調設備工事 1,404万円

### 商工費

総額 4,529万円

- 観光番組制作等委託 118万円
- 合宿誘致助成事業補助 59万円

### 土木費

総額 4億6,278万円

- 福島再生加速化交付金 (側溝堆積物除去事業) 1億4,329万円
- 社会資本整備総合交付金事業 (橋梁補修工事) 1,178万円

### 消防費

総額 1億8,644万円

- 南沢防災池取水工改修工事 886万円
- 消防ポンプ自動車 799万円

### 教育費

総額 4億2,794万円

- 外国語指導助手派遣業務委託 529万円
- 天栄幼稚園通園バス委託 1,303万円



# 平成29年度決算についての議員質疑と答弁

**Q** [大須賀議員]  
入湯税は、目的税として鉱泉源の保護管理施設の整備や観光の振興に充てる税と認識しているが、どのように使われたのか。また、施設保全の補助などに利用できないのか。

**A** [総務課長]  
平成29年度においては、観光のPRに充てています。施設の保全には、ここ2～3年は利用されていませんが、目的税のため、鉱泉源の保護管理施設等に使用できるとなっていることから、対象施設を確認し、検討してまいります。



東京電力へ損害賠償請求を行う様子(村長室)

**Q** [服部議員]  
放射能対策費という項目が多く見受けられるが、東京電力への損害賠償請求はどうなっているのか。また、水道事業では賠償金が入っているが、他に見受けられないのはなぜか。

**A** [総務課長]  
原発事故以降かかった費用については、東京電力へ損害賠償請求を行っており、平成29年度分は今年2月に請求をしております。上下水道の検査などについては100%支払いとなっているが、人件費や必要に応じて購入したものについては因果関係を調べるため、添付書類の追加などを求められており、支払いには至っていません。

**Q** [揚妻議員]  
株式会社天栄村振興公社の決算について、会計士が作成し、取締役会で承認されたものなのか。また、事業が伸びているとなっているが、実質1,300万円の赤字となっている。その要因は。

**A** [村長]  
決算については会計事務所を通して作成されており、取締役会に諮り承認されています。赤字の要因としては、キャンプ場の清掃や整備、道の駅の陳列棚購入や社員休憩所の設置など先行投資を行ったことによるものです。



(株)天栄村振興公社が管理する道の駅季の里天栄



(施工前)

(施工後)

**Q** [渡部議員]  
農業基盤整備促進事業工事請負費3,260万円と高額であるが、内容はどのようなものなのか、また工事を行った場所はどこなのか。

**A** [建設課長]  
基盤整備を行った場所は湯本字糶田地区で、1工区と2工区併せて900mです。工事の内容としては水路の整備を行っております。

※上記内容は抜粋となりますので、詳しい内容や他の質疑に関しては、会議録等をご覧ください。

# 主な議案審議の内容

**Pickup!!** 【議案第1号】 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

## 任期満了に伴う任命

**同意**

本年9月30日をもって桑名裕昌氏(湯本)の任期が満了となることから、引き続き同氏を任命するにあたり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づき、議会の同意を求めるものです。

桑名氏は、教育委員会委員として平成26年10月から努められており、人格・識見に優れ、教育に関する経験も豊かであるため、引き続き任命されました。



**Pickup!!** 【議案第19号】 平成30年度一般会計補正予算について

## 歳入歳出それぞれ3億1,332.8万円を追加 予算の総額を49億5,361.6万円へ

**可決**

### 増額補正の主なもの

#### 中学校の改修

- ・天栄中学校ブロック塀等改修工事設計業務委託料 109.1万円
- ・天栄中学校ブロック塀等改修工事請負費 1,300万円



改修予定のブロック塀

**Q** 【北畠議員】  
1,300万円という高額な工事請負費となっているが、その工事内容は。

**A** 【学校教育課長】  
天栄中学校自転車置き場とプール脇のブロック塀を撤去し新たにフェンスを設置するものです。長さは約65mあり、プールには外から見えないようパネルの設置を予定しています。

#### 公有財産購入

- ・土地購入費 1,000万円

#### 購入した土地はどう使うの??

羽鳥湖高原交流促進センター向かいの旧コンビニ跡地10,991㎡を購入するものです。購入した土地については、オートキャンプ世界大会などイベントでの使用や、防災ヘリの離着陸にも使える駐車場として整備する予定です。



購入予定地の旧コンビニ跡地

#### 工事請負

- ・除染土壌等仮置場設置工事請負費 9,000万円  
(仮置場の原形復旧工事)
- ・橋梁補修工事請負費 2,330万円  
(弁天橋、胡桃沢橋等の橋梁補修)



# 9月定例会その他審議結果一覧表

	事 件	内 容	結 果	
議 案	1	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	P5を参照	同意
	2	天栄村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	基準である条例の関係法律の改正に伴う項ずれによる改正。	原案可決
	3	天栄村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	基準である条例の改正に伴う改正。教員免許の更新を受けていない場合の取扱などを明記。	原案可決
	4	平成29年度天栄村一般会計決算認定について	P2～4を参照	認定
	5	平成29年度天栄村国民健康保険特別会計決算認定について	特別会計(13会計)  歳入総額: 20億6,318万2,303円 歳出総額: 19億3,925万4,438円 歳入歳出差引額: 1億2,392万7,865円	認定
	6	平成29年度牧本財産区特別会計決算認定について		認定
	7	平成29年度大里財産区特別会計決算認定について		認定
	8	平成29年度湯本財産区特別会計決算認定について		認定
	9	平成29年度天栄村工業用地取得造成事業特別会計決算認定について		認定
	10	平成29年度天栄村大山地区排水処理施設事業特別会計決算認定について		認定
	11	平成29年度天栄村農業集落排水事業特別会計決算認定について		認定
	12	平成29年度天栄村二岐専用水道特別会計決算認定について		認定
	13	平成29年度天栄村簡易水道事業特別会計決算認定について		認定
	14	平成29年度天栄村簡易排水処理施設特別会計決算認定について		認定
	15	平成29年度天栄村介護保険特別会計決算認定について		認定
	16	平成29年度天栄村風力発電事業特別会計決算認定について		認定
	17	平成29年度天栄村後期高齢者医療特別会計決算認定について		認定
	18	平成29年度天栄村水道事業会計決算認定について	P2を参照	認定
	19	平成30年度天栄村一般会計補正予算について	P5を参照	原案可決
	20	平成30年度天栄村国民健康保険特別会計補正予算について	事業勘定 5745.7万円増額 診療施設勘定:247万円増額	原案可決
	21	平成30年度牧本財産区特別会計補正予算について	歳入歳出に93万円追加	原案可決
	22	平成30年度大里財産区特別会計補正予算について	歳入歳出より5.5万円減額	原案可決
	23	平成30年度天栄村工業用地取得造成事業特別会計補正予算について	歳入歳出に110.7万円追加	原案可決
	24	平成30年度天栄村大山地区排水処理施設事業特別会計補正予算について	歳入歳出に172.5万円追加	原案可決
	25	平成30年度天栄村農業集落排水事業特別会計補正予算について	歳入歳出に125.5万円追加	原案可決
	26	平成30年度天栄村二岐専用水道特別会計補正予算について	歳入歳出に15.9万円減額	原案可決
	27	平成30年度天栄村簡易水道事業特別会計補正予算について	歳入歳出に2.7万円追加	原案可決
	28	平成30年度天栄村簡易排水処理施設特別会計補正予算について	歳入歳出に54.8万円追加	原案可決
	29	平成30年度天栄村介護保険特別会計補正予算について	歳入歳出に2764.6万円追加	原案可決
	30	平成30年度天栄村風力発電事業特別会計補正予算について	歳入歳出に694.2万円追加	原案可決
	31	平成30年度天栄村後期高齢者医療特別会計補正予算について	歳入歳出に7.3万円追加	原案可決

# 平成30年第4回臨時会の議案審議結果

[期日] 8月21日

平成30年8月21日に開会された第4回臨時会において、平成30年度一般会計補正予算について審議され、原案どおり可決となりました。議案の内容は下記のとおりです。

## 平成30年度天栄村一般会計補正予算

**可決**

### 県操法大会出場にかかる費用

補正額 83.2万円増額

- [内訳] 参加報償費 : 30万円  
(出場チームへの報奨金)  
食糧費 : 30万円  
自動車借上料 : 23.2万円  
(応援バスの借上)



大会に出場した4分団第2班(今坂チーム)

### 施設備品購入費

補正額 181.2万円増額

災害備蓄用資材として、災害時に避難所において使用される大型ストーブや扇風機を購入するための費用。

- [内訳] 大型扇風機 6台  
ジェットブライトヒーター 4台  
スポットエアコン 3台



購入した大型扇風機

## 2件の陳情を審査、議員発議案により 1件の意見書提出へ

陳情書2件(うち1件は継続審査)を受け付け、委員会での審査の結果を踏まえ、本定例会において2件のうち1件が採択となりました。

### 総務常任委員会

臓器移植の環境整備を求める  
意見書の採択を求める陳情

不採択

「臓器移植ネットワークが構築されていない外国における移植は臓器売買等の懸念を生じさせ、人権上ゆゆしき問題となっている」とは具体的に何を指すのかが不明であり、本陳情が村民に対し利益になるとは判断できないため。

### 総務常任委員会

地方財政の充実・強化を求める  
意見書提出の陳情

採択

増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、地方自治体における社会保障予算の充実と地方財政の確立を目指すよう求め、意見書を提出する。

【意見書の送付先】 内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・経済産業大臣・内閣官房長官・内閣府特命担当大臣(地方創生規制改革・経済財政政策)

# 村政を問う



平成30年9月定例会の一般質問は、9月4日に行われました。  
天栄村議会の一般質問は、答弁を除く議員の発言時間を40分とした一門一答式のスタイルをとっています。質問内容は抜粋となりますので、興味のある方は会議録の閲覧もできます。

## 1 8番 熊田 喜八 議員 ..... P9

- ① 全国学力テストの結果について
- ② 村職員の教育について

## 2 9番 後藤 修 議員 ..... P10

- ① 安全対策を考慮した道路整備を
- ② 教育長としての教育に対する信条と姿勢は

## 3 5番 小山 克彦 議員 ..... P11

- ① 湯本地区土砂災害避難訓練の検証と今後の課題について



### 一般質問ってなあに??

「議会」は、住民の皆さんに代わって村の行財政の運営を監視する役割があります。  
一般質問は、その議会を構成する「議員」に与えられた権利です。村の事務の執行状況や村の将来への考え方について報告や説明を村長に求めることができます。村民のための適切な村政運営が図られているか、質問を行っています。





## 1 全国学力テストの結果について

### 教育長

文部科学省では平成19年度より、毎年4月に小学校6年生と中学校3年生を対象として、全国学力・学習状況調査を実施し、主に義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証するとともに、指導改善を図ることを目的として実施しております。

### 議員

文部科学省では、全国的に子どもたちの学力を把握するために「全国学力テスト」を行っています。

全国や福島県に対して、天栄村の子どもたちはどのような結果になっているのか。過去5年間の結果を資料提出の上、今後の教育方針を伺いたい。

全国的に学力が向上しているという結果が出ています。全国的に学力が向上しているという結果が出ています。全国的に学力が向上しているという結果が出ています。

平成30年度の結果で申し上げますと、小学校では国語A、算数A、理科とも全国平均・県平均を上回っており、中学校においては数学Aが県平均を上回り、全国と同程度となるほか、国語A、数学B、理科とも

に全国平均・県平均を上回る成績となり、ここ数年における本村児童生徒の学力の向上は顕著であることがわかります。教育委員会としても、引き続き調査結果について分析し、課題の見える点を洗い出すとともに、課題の解決や各学校の実態に応じた授業の質的改善をさらに進め、子どもたちの学力向上に努めて参りたいと考えております。



広戸小学校の授業風景

## 2 村職員の教育について

### 議員

村職員の挨拶が悪いとの声が村民の皆さんばかりではなく、村外の方からも聞かれます。職員に対してどのような指導をしているのか伺いたい。

いて、研修を行っております。その他にも、外部講師を招いて、全職員を対象とした接遇研修を随時実施し、職員のスキルアップに努めているところであります。しかしながら、議員からのご指摘のありました職員の挨拶が悪いとの声が聞かれることにつきましては、真摯に受け止めて、今後、好印象を持たれるよう、職員の育成に努めて参ります。

### 村長

職員への挨拶などの接遇教育につきまして、新規採用職員の採用後、すぐに「ふくしま自治研修センター」での接遇研修を受講し、住民サービス向上のための基礎を学んでおります。

また、その後の村の職員研修においても、住民から信頼される職員としての行動につ



新採用職員研修(村長講和)



### 1 安全対策を考慮した道路整備を

**議員** 過日、交通事故死者ゼロ1000日達成の表彰の喜びの何日も経たないうちに、交通死亡事故がありました。大変残念であり、亡くなられた方に対し、心からお見舞い申し上げます。今後も村民全員が交通安全に努めると思いますが、安全安心な通行のためには道路の整備を進めることが必要であり、その考えをお尋ねします。

#### 村長

村内には数多くの危険な箇所が存在しており、引き続き安全安心な通行のため、道路整備を進めて参ります。また、新たな道路の整備により、既存道路の交通事情が変化し、危険が懸念される場合、交通関係機関と協議し、安全対策を講じて参ります。

#### 議員

村内の道路が舗装でも凹凸の所があり、危険です。早急な対策を。

#### 建設課長

現場をよく調査して改善して参ります。

#### 議員

特に交差点で

危険な場所が多く、信号機設置を含め、対策を願いたい。

#### 総務課長

警察、安全協会等と相談し、対応します。



交通安全運動の様子

### 2 教育長としての教育に対する信条と姿勢は

#### 議員

子ども達の将来を大きく左右する学校教育の最高責任者として、その信条は。また、教育長としての姿勢は。

なお、教育長に就任、約半年で各学校を訪問して各行の現状をどのように感じ、どう捉えているか、伺いたい。

#### 教育長

教育長として私の信条と姿勢は、第一に子どもファースト中心に据えた教育になっているか。一人一人に応じた学力の向上が大事。

第二に肉体としてのいのちと心のいのち

ちを大事にした教育を推進していく。

第三に愛村心を持ってほしい、多く子ども達が本村に残って地域の核になってほしい。

また、村内各小中学校を訪問して感じた現状は、生徒数が少なくも少人数学級での指導方法が各学校でしっかりとしており、きめ細かい指導により、じっくりと向き合う教師の姿がありました。



歴史学び教室(牧本小)





# 1 湯本地区土砂災害 避難訓練の検証と 今後の課題について

## 議員

最近の豪雨災害は想定をはるかに超えたものばかりで、とても他人事とは思えず、羽鳥ダムが上流にあり、土石流の危険地帯を背後に抱えている集落が多い湯本地区にあっては、災害から命を守る訓練は非常に大事なことであります。

8月19日に行われた湯本地区土砂災害避難訓練について、災

害の時に一人の犠牲者も出さないようにするべく、今回の訓練の成果や課題を検証したいと考えます。

①訓練の全体的な概要とその目的と成果。今後の課題。

②災害を防ぐための河川改修や土石流対策などの現在の状況と今後の計画。

これら2つについて伺いたい。

①訓練の全体的な概要とその目的と成果。今後の課題。

## 村長

豪雨等に伴う土砂災害を想定し、地区住民の方々が、避難勧告などの発表に基づき、速やかに避難所に避難していただくための訓練と、避難所を開設し、避難された方を受け入れる訓練でありました。

多くの住民の皆さんに参加いただいたこと、また、高齢者の参加も多く見受けられ、「自分の命は、自分で守る。」ためのすみやかな避難の訓練ができ

たことは、成果があったと認識しております。

避難時における高齢者や障がい者などの避難行動要支援者を支援する方や移動手段の確保が課題として見えてきたところであります。今後、そのような方々を対象とした個別支援計画の策定の際に、今回の訓練で検証した結果を反映させて参りたいと考えております。

②災害を防ぐために河川改修や土石流対策などの現在の状況と今後の計画。

## 村長

湯本地区の主な河川は鶴沼川及び赤石川が二級河川として分類されており、その管理は福島県が行っております。そのほか、河内川を普通河川として、村が管理しているところであります。

これらの河川については、近年河川氾濫などの実質的な被害がないことから、いずれの河川も現在のところ、河川改修の

計画は予定していない状況であります。また、豪雨による災害に備え、河川環境の整備や保全に努めるとともに、巡回を増やし、支障となる流木の撤去など、管理を強化して参りたいと考えております。

また、土石流対策は危険個所の定期的な点検を福島県と連携し、状況把握や改善に努め、さらに緊急性の高い箇所につきましては、国や県に働きかけて参りたいと考えております。



湯本高齢者コミュニティーセンターの避難の様子





▶ 会津若松天栄間道路促進期成同盟会要望活動／平成30年8月8日

産業建設常任委員会

## 若松・天栄間道路の整備促進を

会津若松天栄間道路促進期成同盟会は、7月3日の総会にて審議された要望書を提出するため、福島県庁を訪問しました。副知事をはじめ、県土木部、県議会議長へ要望活動を行いました。

この同盟会は、会津若松天栄間の市道幹 1-26 号線並びに村道黒沢線及びそれらに関連する道路の整備改良を促進し、産業・経済・観光の振興に寄与することを目的としています。本路線は、会津地方と中通りを結ぶ交通路というだけでなく、羽鳥湖高原と東山温泉を結ぶ観光ルートとしても重要な路線です。



鈴木副知事へ要望活動

▶ 県道白河羽鳥線道路整備促進期成同盟会総会／平成30年8月10日

産業建設常任委員会

## 真名子峠・羽鳥湖周辺の整備促進に向けて

県道白河羽鳥線道路整備促進期成同盟会は、天栄村・西郷村・白河市で構成されており、8月10日にプリティッシュヒルズを会場とし、総会が開催されました。村議会からは、廣瀬和吉議長並びに大須賀深仁産業建設常任委員長が出席しました。

総会では、平成30年度事業計画案として、真名子峠の改良整備促進や羽鳥湖周辺の早期整備などが挙げられ、要望活動など整備促進に尽力していくことを決定しました。



プリティッシュヒルズで行われた総会

▶ 岩瀬地方市町村議会議員大会／平成30年10月5日

## 県への要望事項を審議

グランシア須賀川を会場に、岩瀬地方市町村議会議員大会（会長：須賀川市議会佐藤議長）が開催され、須賀川市・鏡石町・天栄村の議会議員が参集しました。

大会に提出された9議案のうち、天栄村議会においては国道118号線及び294号線、県道白河羽鳥線の整備促進に関する3議案を提出しました。議案は全て可決され、県への要望事項としました。

また、議案審議後にはラジオ福島アナウンサーの菅原美智子氏を講師に招き、「ことばの魅力・ことばの魔力」と題した講演会が開催されました。



講演を行った菅原美智子氏

# 村議会・議員の活動

▶全国町村議会広報研修会／平成30年10月9～10日

議会広報常任委員会

## 親しまれる広報紙を目指して

町村議会広報委員の研修会が東京砂防会館において開催され、私達広報常任委員が参加してきました。

講師に、朝日新聞校閲部長の前田安正氏による「読み手に伝わる文章の書き方」と(株)コンセント アートディレクターの筒井美希氏による「デザインの手で伝わる広報紙に」をテーマとして研修を受けました。

同じ記事でも文章の書き方やレイアウトを含むデザインによって、読み手に伝わる力が大きく変わることから、その重要性をしっかり踏まえ、親しまれる誌面作りを心掛けていくことを委員全員で再確認をしました。



研修会の様子

▶総務常任委員会所管事務調査／平成30年10月3日

総務常任委員会

## 天栄中学校ブロック塀の状況を調査

総務常任委員会(熊田喜八委員長)は、建築基準法の基準に満たないことが明らかとなった天栄中駐輪場及びプール目隠し用壁の現状について調査を行いました。今年9月に補正予算を計上しており、これにより既存のブロックは撤去し、新たにフェンスを設置することとなっていますが、その工事内容について担当課からの説明を受け、併せて隣接して整備する学校給食センターの整備状況についても説明を受けました。

また、災害に強い村づくりの観点から整備した役場敷地内の非常用給水設備や防災備蓄倉庫、更にはお試し体験住宅などの移住・定住の進捗状況を確認しました。



天栄中学校ブロック塀の状況調査

▶産業建設常任委員会所管事務調査／平成30年10月3日

産業建設常任委員会

## 村内施設の改修状況等を調査

産業建設常任委員会(大須賀深仁委員長)は、所管事務にかかる村内の施設改修の状況や管理、運用状況などについて調査を行いました。

牧之内児渡滝田線の道路改良工事は、通学路の安全確保や排水路の改善を目的に行われており、側溝の整備状況などを確認しました。

また、羽鳥湖畔オートキャンプ場では、温水給水設備及び全施設温水洗浄便座設置の整備などの改修、運用状況について確認し、施設改修や企業努力等により、本年度は前年実績を上回る利用者数となっているなど、現況について説明を受けました。

その他にも、2つの道の駅や村内防災設備、羽鳥湖高原交流促進センターなどの施設で調査を行いました。



オートキャンプ場の改修状況を確認



# 我が村の防災設備

10月3日(水)に行われた総務・産業建設常任委員会の所管事務調査において、村の防災に関わる設備について調査しました。

## 飲料水兼用耐震性貯水槽



役場前のふれあい広場の地下には、大規模な地震などの災害時に飲料水を確保するための非常用貯水槽が埋設しており、全村民が3日間必要とする飲料水が確保されています。

## 防災備蓄倉庫



倉庫内には、お湯でできるご飯や乾パンなどの食糧に粉ミルク、おむつや生理用品、カセットコンロや毛布など災害時に必要な物資が備蓄されています。

## 表紙の写真

9月15日(土)に村体育館で行われた天栄村敬老会の様子です。70歳以上の敬老者約350名が出席し、長きに渡り社会貢献をされてきた敬老者の方々の長寿を祝いました。写真は、式終了後に行われた泰楽五郎さんによる歌謡ショーでの1枚です。



## あなたも議会を傍聴してみませんか?

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

☎82-2101



## 議会のホームページをご覧ください

議会のホームページが開設されています。議会の概要、会議録(平成24年3月以降の定例会・臨時会)、議会だよりが掲載されています。



天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。  
<http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

## 《議会広報常任委員会》

委員	委員	委員	副委員長	委員長
後藤修	円谷要	熊田喜八	揚妻一男	服部晃



7月は猛暑が続き、村民の皆様におかれましては、健康管理には大変苦労されたことと思います。また、農家の皆様におかれましては、農作物の高温障害や水不足が心配されましたが、今年も平年並みの収穫がされたことで安堵されたことと思います。

今後とも村民の皆様にご親しまれ、読みやすい広報紙づくりに努めていきたいと考えておりますので、皆様方からのご意見・ご要望があれば、お寄せいただきたいと思っております。

